学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 4
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/06/04		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード/Time schedule code	20180562001101	科目番号 / Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024		
授業科目名 / Subject	健康科学(L3・L4)/Health Scie	ence	
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus		大西 真由美/Ohnishi Mayumi, 田 良 郁子/Sagara Ikuko, 尾崎 幸	
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	林田 雅希/Hayashida Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) /Professor(s)	Masakazu, 相良 郁子/Sagara II	大西 真由美/Ohnishi Mayumi,古 kuko,矢内 希梨子/Kiriko Yanai	
科目分類/Class type		免許科目・その他 	
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) /Target students	L3 · L4		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address		を送信する際は を@に置き換えて返	送信してください)
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours 授業の概要及び位置づけ/Course overview and	火曜日17時~18時		
relationship to other subjects	生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。		
授業到達目標/Course goals		めに,「健康とは何か」を考え,青	年期から適切な生活習慣を確
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons(1 to 3)	王体性 / Autonomy	a働性/Cooperativeness 考えを 会への関心/Interest in internat	-
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking	A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B.多角的に考えるために他者と関わる活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 C.技能修得のために実践する活動 c. 力に関連解決のために知識を総合的に活用する活動 b. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 c. 力にではではでは、comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 b. Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される b. Teaching of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	毎週の授業ごとのレポートあるい	は小テストにより評価する。各週の 価不能の4段階で評価し,8回の合	レポートあるいは小テストは
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法	「、ことも良い、自通、ホーガ、肝」 詳細は授業計画詳細を参照		
)/Class content and format 事前、事後学習の内容/Preparation & Review		授業後に提出するレポートを作成す	ることが復習となる。
キーワード/Key word	健康,予防,生活習慣,ライフサー		 周病
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	教科書の指定はない。 ブリント資料,スライド,ビデオ 時健康診断結果等を使用する。	, 事前あるいは授業時に配布される	パンフレット類,各自の入学
受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006(FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students		と見なされないので,出席したら必 中3回以上の未提出があると「失格	
授業計画詳細 / Course Schedule	v ·。 エロロロガのソみセル。 8 凹'	113日以上の不振山がのると 大恰	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容/Contents		
第1回 / 4月 9日	青年期に健康を考える		
	·	·	

第2回 / 4月 1 6日	青年期の性 - 性感染症 , 母性
第3回 / 4月23日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 5月 7日	心の健康(1) - 薬物依存,うつ病,自殺予防
第5回 / 5月 14日	心の健康(2)-ストレスマネジメント
第6回 / 5月21日	生活習慣病(1) - メタボリックシンドローム
第7回 / 5月 2 8日	生活習慣病(2) - がん
第8回 / 6月 4日	【最終講義日】血液,総括(レポートライティング)

学期 / Semester	2018年度/Academic Year 1クォーター/First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	火/Tue 3
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/05/29		
必修選択/Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード/Time schedule code	20180562001102	科目番号 / Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024		
授業科目名 / Subject	健康科学(E1~E3)/Health Scie	ence	
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus		大石 和代 / Ooishi Kazuyo, 吉村 正和 / Kobayashi Masakazu, 相良	
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	林田 雅希/Hayashida Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)		大石 和代/Ooishi Kazuyo, 吉村 正和/Kobayashi Masakazu, 相良	
科目分類/Class type	健康・スポーツ科学科目, 教職:	免許科目・その他 	
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) /Target students	E1~E3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	- ''	を送信する際は を@に置き換えて過	送信してください)
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日17時~18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	生涯に亘る健康の維持・増進のたの	めの知識・理解度を高める。	
授業到達目標/Course goals		めに,「健康とは何か」を考え,青	年期から適切な生活習慣を確
知識・技能以外に、この授業を通して身につけ	立することができる。 		
て欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons(1 to 3)	/Understanding Diversity 協exchange ideas 国際·地域社		•
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking	degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B.多角的に考えるために他者と関わる活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 c. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 b. とロックでは、comprehensively cutilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 b. とロックでは、comprehension of the comprehensively cutilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 c. 大部に対して、comprehension of the comprehensively cutilize that cutiliz		
	毎週の授業ごとのレポートあるい	は小テストにより評価する。各週の 価不能の4段階で評価し,8回の合	レポートあるいは小テストは
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法	「、ことも良い、音通、ホーカ、計 「 詳細は授業計画詳細を参照	_{ĬЩ゚Ӏ゚} ij╚ᢦ╯┱₽Х₽┨С╓ТĬЩ∪,ӧЩѠ <u>ロ</u>	
<u>)</u> /Class content and format 事前、事後学習の内容/Preparation & Review		回授業後に提出するレポートを作成	することが復習となる。
キーワード/Key word	健康,予防,生活習慣,ライフサー	イクル,心の健康,青年期の性,歯	周病
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	教科書の指定はない。 プリント資料,スライド,ビデオ 時健康診断結果等を使用する。	, 事前あるいは授業時に配布される	パンフレット類 , 各自の入学
受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006(FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students		と見なされないので , 出席したら必 中 3 回以上の未提出があると「失格	
授業計画詳細 / Course Schedule	,		
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回 / 4月 1 0日	青年期に健康を考える		

第2回 / 4月17日	青年期の性 - 性感染症 , 母性
第3回 / 4月 2 4日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 5月1日	心の健康(1) - 薬物依存,うつ病,自殺予防
第5回 / 5月8日	生活習慣病(1) - メタボリックシンドローム
第6回 / 5月 1 5日	心の健康(2) - ストレスマネジメント
第7回 / 5月22日	生活習慣病(2) - がん
第8回 / 5月 29日	【最終講義日】 血液,総括(レポート・ライティング)

学期 / Semester	2018年度/Academic Year 1クォーター/First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	火/Tue 4
開講期間 / Class period	2018/04/05 ~ 2018/05/29		
必修選択/Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード/Time schedule code	20180562001103	科目番号 / Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024		
授業科目名 / Subject	健康科学(P1・P2)/Health Sci		
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus	林田 雅希/Hayashida Masaki, 宮原 春美/Miyahara Harumi, 吉村 篤利/Yoshimura Atutoshi, 田山 淳/Tayama Jiyun, 古林 正和/Kobayashi Masakazu, 相良 郁子/Sagara Ikuko		
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	林田 雅希/Hayashida Masaki		
授業担当教員名 (オムニバス科目等) / Professor(s)	Atutoshi, 田山 淳/Tayama Jiy Ikuko, 福井 翔一/Fukui Shiyo		
科目分類/Class type	健康・スポーツ科学科目、教職	免許科目・その他	
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室/Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) /Target students	P1 • P2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address		を送信する際は を@に置き換えてi	送信してください)
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日17時~18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	生涯に亘る健康の維持・増進のた	めの知識・理解度を高める。	
授業到達目標/Course goals		めに,「健康とは何か」を考え,青	年期から適切な生活習慣を確
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)	立することができる。 主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking	A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B.多角的に考えるために他者と関わる活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 definition of the contents to the lesson or to think over activities involving others to think from various perspectives C.技能修得のために実践する活動 D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 definition of the comprehensively utilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 students' thinking other than the above F.教員からの講義のみで構成される b. Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above f.教員からの講義のみで構成される b. Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above f.教員からの講義のみで構成される b. Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above f.教員からの講義のみで構成される b. Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above f.教員からの講義のみで構成される d. Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above f.教員からの講義のみで構成される d. Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above f.教員からの講義のみで構成される d. Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above f.教員からの講義のみで構成される d. Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above f.教員からの表情である。		
成績評価の方法・基準等/Grading		は小テストにより評価する。各週の 価不能の4段階で評価し,8回の合	
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法)/Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	特に予習を必要とはしないが,毎	回授業後に提出するレポートを作成	することが復習となる。
キーワード/Key word	健康,予防,生活習慣,ライフサ	イクル,心の健康,青年期の性,歯	間病
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	教科書の指定はない。 プリント資料,スライド,ビデオ 時健康診断結果等を使用する。	,事前あるいは授業時に配布される	パンフレット類,各自の入学
受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.			15 W = 15 W = 1
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006(FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students		と見なされないので,出席したら必中3回以上の未提出があると「失格	
授業計画詳細 / Course Schedule	10.0 工0日0110078C100 0日	こ日の主の小庭山ののもこ 入作	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回 / 4月 1 0日	青年期に健康を考える		

第2回 / 4月17日	青年期の性 - 性感染症 , 母性
第3回 / 4月 2 4日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 5月1日	心の健康(1) - 薬物依存,うつ病,自殺予防
第5回 / 5月8日	生活習慣病(1) - メタボリックシンドローム
第6回 / 5月 1 5日	心の健康(2) - ストレスマネジメント
第7回 / 5月22日	生活習慣病(2) - がん
第8回 / 5月 29日	【最終講義日】 血液,総括(レポート・ライティング)

学期 / Semester	2018年度/Academic Year 1クォーター/First Quarter	- 曜日・校時 / Day・Period	7K / Wed 1
開講期間/Class period	2018/04/05 ~ 2018/05/30	·	
必修選択 / Required/Elective class	必修/required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード/Time schedule code	20180562001104	科目番号 / Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024		•
授業科目名 / Subject	健康科学(K1~K3)/Health Sci	ience	
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus	林田 雅希/Hayashida Masaki, /Sagara Ikuko, 加藤 千穂/Ka	田井村 明博/Akihiro Taimura, 八 ato Chiho, 尾崎 幸生/Ozaki Yuk	小川 さやか,相良 郁子 io
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	林田 雅希/Hayashida Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)		田井村 明博/Akihiro Taimura, / ß子/Sagara Ikuko, 加藤 千穂/Ka	
科目分類 / Class type	健康・スポーツ科学科目, 教職	戦免許科目・その他	
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) /Target students	K1 ~ K3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hmsk nagasaki-u.ac.jp(メール	√を送信する際は を®に置き換えて 近	送信してください)
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日17時~18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	生涯に亘って運動やスポーツに親しむことができるように運動・スポーツと身体に関する基礎知識の習得及びその社会的側面(健康の維持・増進など)について理解度を深めることをねらいとする。 メタボリックシンドロームなどの生活習慣病の予防,薬物依存やうつ病といった心の健康,性感染症,歯と歯ぐきの健康についても取り上げ,様々なストレスの多い現代社会における心身のコンディショニングの重要性を理解するとともに,青年期から適切な生活習慣を確立するために,それらに対する運動(運動処方),スポーツ(生涯スポーツ)の関わり方について学ぶ。		
授業到達目標/Course goals	現代社会における運動・スポーツの社会的役割を説明できる。 運動中のエネルギー代謝及び栄養との関連を理解し,説明できる。 自分自身の健康状態,体力レベルを評価し,健康状態の保持・増進,,改善のために「健康とは何か」を考え,そのための運動処方について説明し,青年期からの適切な生活習慣を確立することができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons(1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能 / Understanding Diversity † exchange ideas 国際・地域社	協働性/Cooperativeness 考えを t会への関心/Interest in internat	-
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking	A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B.多角的に考えるために他者と関わる活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 C.技能修得のために実践する活動 C. 力問題解決のために知識を総合的に活用する活動 definition b. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 c. 大能・いるはいはでは、 b. に表しい外の学生の思考の活性化を促す授業手法 c. 大きいといるでは、 c. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 d. となっといるでは、 c. 大きいといるでは、 c. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 d. となっといるでは、 c. 大きいといるでは、 c. 教員からの講義のみで構成される c. 大きいといるでは、 c. 教員からの講義のみで構成される c. となっといました。 c. 教員からの講義のみで構成される c. となっといるでは、 c. 教員のといえ、 c. をはいました。 c. 教員のといえ、 c. をはいました。 c. をはいました。 		
成績評価の方法・基準等/Grading		Nは小テストにより評価する。各週の 評価不能の4段階で評価し,8回の合	
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法)/Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	特に予習を必要とはしないが,毎	p回授業後に提出するレポートを作成	することが復習となる。
キーワード/Key word		E活習慣,ライフサイクル,心の健康	, 青年期の性, 歯周病
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	教科書の指定はない。 プリント資料,スライド,ビデオ,事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類,各自の入学時健康診断結果等を使用する。 参考書:森谷 潔 (監) 「生涯スポーツと運動の科学」 市村出版,2006年		
受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.	環境科学部学生に限る。		
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities) 備考(URL)/Remarks(URL)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先(TEL)095-819-2006(FAX)095-819-2948(E-MAIL)support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
MH -2 (OIVE) \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \			

学生へのメッセージ/Message for students	レポート提出がなければ出席したと見なされないので,出席したら必ずレポートを提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。 講義内容が他の「健康科学」のクラス(他の曜日校時)と異なるところがあるので,他の曜日校時 を受講してもこのクラスの講義を受講したことにはなりません。必ずこのクラスで受講すること。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 / 4月 1 1日	社会的健康と運動・スポーツ:青年期に健康を考える
第2回 / 4月 1 8日	スポーツとジェンダー:青年期の性?性感染症,母性
第3回 / 4月25日	スポーツと傷害:歯と歯ぐきの健康
第4回 / 5月2日	ストレス社会におけるスポーツの役割:心の健康
第5回 / 5月 9日	スポーツパフォーマンスとストレスマネジメント
第6回 / 5月 1 6日	運動・スポーツと生活習慣病
第7回 / 5月23日	運動・スポーツのエネルギー代謝・栄養
第8回 / 5月30日	【最終講義日】健康・スポーツライフの設計と実践方法

学期 / Semester 2018年度 / Academic Year 1クオ 中ター / First Quarter 2018/04/05~2018/05/30 図 2018/05/2001 図 2018/05/2		
必修選択 / Required/Elective class 必修 / required 単位数(一般/編入/留学) / Credits (general/admission/overseas) 1.0/1.0/1.0 時間割コード / Time schedule code 20180562001105 科目番号 / Subject code 05620011 科目ナンバリングコード / Numbering Code 健康科学(M1~M3) / Health Science 編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus / Sagara Ikuko, 本多 直子 / Honda Naoko, 尾崎 幸生 / Ozaki Yukio 授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject 林田 雅希 / Hayashida Masaki, 小川 さやか、古林 正和 / Kobayashi Masakazu, を		
科目ナンバリングコード / Numbering Code GEHS 11111_024 授業科目名 / Subject 健康科学(M1~M3) / Health Science 編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus / Sagara Ikuko, 本多 直子 / Honda Naoko, 尾崎 幸生 / Ozaki Yukio 授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject 林田 雅希 / Hayashida Masaki, 小川 さやか, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, を		
授業科目名 / Subject 健康科学(M1~M3) / Health Science 編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus / Sagara Ikuko, 本多 直子 / Honda Naoko, 尾崎 幸生 / Ozaki Yukio 授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject 林田 雅希 / Hayashida Masaki, 小川 さやか, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, を		
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus		
putting together the course syllabus / Sagara Ikuko, 本多 直子/Honda Naoko, 尾崎 幸生/Ozaki Yukio 授業担当教員名(科目責任者) / Professor in charge of the subject		
/ Professor in charge of the subject 横田 雅希 / Hayashida Masaki, 小川 さやか, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, が	相良 郁子	
	相良 郁子	
科目分類 / Class type 健康・スポーツ科学科目, 教職免許科目・その他		
対象年次 / Year		
教室 / Class room 教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) /Target students M1~M3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address hmsk nagasaki-u.ac.jp(メールを送信する際は を®に置き換えて送信してください	1)	
担当教員研究室/Instructor office 保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel 095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours 火曜日17時~18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects 生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。		
培業到達日標/Course goals 生涯に亘る健康の維持・増進のために , 「健康とは何か」を考え , 青年期から適切な:	生活習慣を確	
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons(1 to 3) ロリッジととができる。 主体性/Autonomy 汎用的能力/Generic Competence 倫理観/Ethics 多行 / Understanding Diversity 協働性/Cooperativeness 考えをやり取りする力 exchange ideas 国際・地域社会への関心/Interest in international / local standard in the competence / June 1 を は	society	
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 b. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 comprehently thinking various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 b. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 comprehently thinking various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 comprehently thinking various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 	degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B.多角的に考えるために他者と関わる活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 duilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 br>/ detivities to practice for acquiring skills br>/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 br>/ Teaching methods to stimulate	
成績評価の方法・基準等/Grading 毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは 、とても良い、普通、不十分、評価不能の4段階で評価し、8回の合計にて最終評価:	は小テストは	
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法	C13 76	
) /Class content and formatまではなりません。事前、事後学習の内容/Preparation & Review特に予習を必要とはしないが、毎回授業後に提出するレポートを作成することが復習。	となる。	
キーワード/Key word 健康,予防,生活習慣,ライフサイクル,心の健康,青年期の性,歯周病		
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book 教科書の指定はない。 プリント資料, スライド, ビデオ, 事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類 時健康診断結果等を使用する。	, 各自の入学	
受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.		
的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等	アシスト広場(障がN学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006(FAX)095-819-2948	
備考(URL)/Remarks(URL)		
学生へのメッセージ/Message for students レポート提出がなければ出席したと見なされないので,出席したら必ずレポートを提い。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまり		
授業計画詳細 / Course Schedule	7.0.70	
回(日時)/Time(date and time) 授業内容/Contents		
第1回 / 4月 11日 青年期に健康を考える		

第2回 / 4月 1 8日	青年期の性 - 性感染症, 母性
第3回 / 4月 2 5日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 5月2日	心の健康(1) - 薬物依存,うつ病,自殺予防
第5回 / 5月9日	心の健康(2)-ストレスマネジメント
第6回 / 5月16日	生活習慣病(1) - メタボリックシンドローム
第7回 / 5月23日	生活習慣病(2) - がん
第8回 / 5月 30日	【最終講義日】 血液,総括(レポート・ライティング)

学期/Semester	2018年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	7K / Wed 4
開講期間/Class period	2018/04/05 ~ 2018/05/30	·	
必修選択/Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード/Time schedule code	20180562001106	科目番号 / Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024	,	
授業科目名 / Subject	健康科学(T1・T2)/Health Sc	ience	
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus		森藤 香奈子/Morifuji Kanako, / 史/Matsura Takashi, 相良 郁子/	
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	林田 雅希/Hayashida Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)		森藤 香奈子/Morifuji Kanako, / 史/Matsura Takashi, 相良 郁子/	
科目分類/Class type	健康・スポーツ科学科目, 教職:	免許科目・その他	
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) /Target students	T1 • T2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	,, ,	を送信する際は を@に置き換えてi	送信してください)
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日17時~18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	生涯に旦る健康の維持・増進のにめの知識・理解度を高める。 		
授業到達目標/Course goals	生涯に旦る健康の維持・増進のた。 立することができる。	めに,「健康とは何か」を考え,青	作期から適切な生沽省慣を催
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons(1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能 /Understanding Diversity 協 exchange ideas 国際・地域社:	弱働性/Cooperativeness 考えを 会への関心/Interest in internat	-
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking	A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B.多角的に考えるために他者と関わる活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 C.技能修得のために実践する活動 D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 br>/ Activities to practice for acquiring skills D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 definition of the comprehensively utilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Students' thinking other than the above F.教員からの講義のみで構成される br>/ It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは 、とても良い,普通,不十分,評価不能の4段階で評価し,8回の合計にて最終評価を行う。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法)/Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	特に予習を必要とはしないが,毎		することが復習となる。
キーワード/Key word	健康,予防,生活習慣,ライフサ		 周病
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material, and Reference book	教科書の指定はない。 プリント資料,スライド,ビデオ 時健康診断結果等を使用する。	,事前あるいは授業時に配布される	パンフレット類,各自の入学
受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.		に数容な部件で機合を強促すてもは	(
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006(FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)	1 10 1 10 11 10 11 10 11		10 1 - 10 1 - 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
学生へのメッセージ/Message for students		と見なされないので,出席したら必 中3回以上の未提出があると「失格	
授業計画詳細 / Course Schedule	Topon 00 0 8 2 10 0 0 日	, こ日の工の小庭田があるこ 入相	13 2 3 2 2 3 3 7 6
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回 / 4月 1 1日	青年期に健康を考える		

第2回 / 4月 1 8日	心の健康(1) - 薬物依存,うつ病,自殺予防
第3回 / 4月 2 5日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 5月2日	青年期の性 - 性感染症 , 母性
第5回 / 5月9日	心の健康(2)-ストレスマネジメント
第6回 / 5月 1 6日	生活習慣病(1) - メタボリックシンドローム
第7回 / 5月23日	生活習慣病(2) - がん
第8回 / 5月 3 0日	【最終講義日】 血液,総括(レポート・ライティング)

学期 / Semester	2018年度 / Academic Year 1クォーター / First Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木 / Thu 4
開講期間/Class period	2018/04/05 ~ 2018/05/31	•	1
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード/Time schedule code	20180562001107	————————————————————— 科目番号/Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024	•	
授業科目名 / Subject		eience	
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	林田 雅希/Hayashida Masaki, ƙ	左々木 規子/Sasaki Noriko,白石 rashi Masakazu,相良 郁子/Saga	
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	林田 雅希/Hayashida Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) /Professor(s)	林田 雅希/Hayashida Masaki, 位 古林 正和/Kobayashi Masakazu,	左々木 規子/Sasaki Noriko,白石 相良 郁子/Sagara Ikuko,矢内	5 千秋/Shiraishi Tiaki, 希梨子/Kiriko Yanai
科目分類/Class type	健康・スポーツ科学科目, 教職的	免許科目・その他	
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室/Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) /Target students	T8 ~ T10		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hmsk nagasaki-u.ac.jp(メールを	を送信する際は を@に置き換えて遠	送信してください)
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日17時~18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	生涯に旦る健康の維持・増進のに0 		
授業到達目標/Course goals	生涯に旦る健康の維持・増進のため 立することができる。	かに,「健康とは何か」を考え,青	年期から適切な生沽省慣を催
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons(1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Understanding Diversity 協exchange ideas 国際・地域社会	働性 / Cooperativeness 考えを 会への関心 / Interest in internat	•
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking	A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B.多角的に考えるために他者と関わる活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 C.技能修得のために実践する活動 b.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 various perspectives E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 b.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 c. 大きいがledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 b. Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F.教員からの講義のみで構成される b. Teaching of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	毎週の授業ごとのレポートあるいに	は小テストにより評価する。各週の 西不能の4段階で評価し,8回の合	レポートあるいは小テストは
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	特に予習を必要とはしないが,毎回	回授業後に提出するレポートを作成	することが復習となる。
キーワード/Key word	健康,予防,生活習慣,ライフサイ	イクル,心の健康,青年期の性,歯	周病
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material, and Reference book	教科書の指定はない。 プリント資料 , スライド , ビデオ 時健康診断結果等を使用する。	, 事前あるいは授業時に配布される	パンフレット類,各自の入学
受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.		- 勃奋士巫は2機人士物四十214	収労の忙げしわり得っせ へ
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	的障壁の除去及び合理的配慮の提供	319-2948	る合理的配慮等のサポートに
備考(URL)/Remarks(URL)			-10. 10. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.
学生へのメッセージ/Message for students		と見なされないので,出席したら必 中3回以上の未提出があると「失格	
授業計画詳細 / Course Schedule			2
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回 / 4月5日	4月 7日 青年期に健康を考える		

第2回 / 4月 1 2 日	心の健康(1) - 薬物依存,うつ病,自殺予防
第3回 / 4月 1 9日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 4月 2 6日	青年期の性 - 性感染症, 母性
第5回 / 5月10日	心の健康(2)-ストレスマネジメント
第6回 / 5月17日	生活習慣病(1) - メタボリックシンドローム
第7回 / 5月24日	生活習慣病(2) - がん
第8回 / 5月31日	【最終講義日】 血液,総括(レポート・ライティング)

学期 / Semester	2018年度/Academic Year 3クォーター/Third Quarter	曜日・校時/Day・Period	月 / Mon 3
開講期間 / Class period	2018/09/28 ~ 2018/11/26		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード/Time schedule code	20180562001108	科目番号 / Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024		
授業科目名 / Subject	健康科学(E4~E6)/Health Sci	ence	
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus		吉村 篤利/Yoshimura Atutoshi, ,古林 正和/Kobayashi Masakazu	
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	林田 雅希/Hayashida Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	Noriko, 古林 正和 / Kobayashi !	吉村 篤利/Yoshimura Atutoshi, Masakazu, 矢内 希梨子/Kiriko Ya	
科目分類/Class type	健康・スポーツ科学科目, 教職:	免許科目・その他	
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室/Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) /Target students	E4 ~ E6		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address		を送信する際は を@に置き換えて返	送信してください)
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日17時~18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	生涯に亘る健康の維持・増進のた	めの知識・理解度を高める。	
授業到達目標/Course goals		めに,「健康とは何か」を考え,青	年期から適切な生活習慣を確
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons(1 to 3)	/Understanding Diversity 協 exchange ideas 国際・地域社:	a働性/Cooperativeness 考えを 会への関心/Interest in internat	-
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking	A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B.多角的に考えるために他者と関わる活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 C.技能修得のために実践する活動 D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 various perspectives E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 Students' thinking other than the above F.教員からの講義のみで構成される F. といってはではいまします。 F. 本にいするにはいまします。 F. 本にいするにはいまします。 F. 本にいするにはいまします。 F. 本にいするにはいまします。 F. 本にいまします。 F. 本にいまします。 F. 本にいまします。 F. 本にいまします。 F. 本にいまします。 F. 本にいましまする。 F. 本にいまします。 F. 本にいまします。 F. 本にいまします。 F. 本にいまします。 F. 本にいまします。 F. 本にいまします。 F. 本にいまします。 F. 本にいまします。 F. 本にいまします。 		
成績評価の方法・基準等/Grading	毎週の授業ごとのレポートあるい	は小テストにより評価する。各週の 価不能の4段階で評価し,8回の合	レポートあるいは小テストは
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法	詳細は授業計画詳細を参照		
)/Class content and format 事前、事後学習の内容/Preparation & Review		回授業後に提出するレポートを作成	することが復習となる。
キーワード/Key word	健康,予防,生活習慣,ライフサ	イクル,心の健康,青年期の性,歯	周病
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	教科書の指定はない。 プリント資料,スライド,ビデオ 時健康診断結果等を使用する。	,事前あるいは授業時に配布される	パンフレット類,各自の入学
受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先(TEL)095-819-2006(FAX)095-819-2948(E-MAIL)support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students	レポート提出がなければ出席したと見なされないので,出席したら必ずレポートを提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。		
授業計画詳細 / Course Schedule	v ·。 ± o 凹 U // の ソ ま U // 。 8 凹 ·	_{TJ} 買以工の本採山がのるC · 失恰	」こなりてしないより。
回(日時)/Time(date and time)	授業内容/Contents		
第1回 / 1 0月 1日	青年期に健康を考える		

第2回 / 10月15日	青年期の性 - 性感染症 , 母性
第3回 / 10月22日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 10月29日	心の健康(1) - 薬物依存,うつ病,自殺予防
第5回 / 1 1月 5日	心の健康(2)-ストレスマネジメント
第6回 / 1 1 月 1 2 日	生活習慣病(1) - メタボリックシンドローム
第7回 / 1 1月 1 9日	生活習慣病(2) - がん
第8回 / 1 1月 2 6日	【最終講義日】 血液,総括(レポート・ライティング)

学期 / Semester	2018年度/Academic Year 3クォーター/Third Quarter	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 4
開講期間 / Class period	2018/09/28 ~ 2018/11/26		
· 必修選択/Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード/Time schedule code	20180562001109	科目番号 / Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024		•
授業科目名 / Subject	健康科学(F1~F3)/Health Scie	ence	
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus		吉村 篤利/Yoshimura Atutoshi, , 古林 正和/Kobayashi Masakazu	
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	林田 雅希/Hayashida Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) /Professor(s)	Kanako, 古林 正和 / Kobayashi M	吉村 篤利/Yoshimura Atutoshi, Masakazu, 矢内 希梨子/Kiriko Y	
科目分類/Class type		免許科目・その他 	
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) /Target students	F1 ~ F3		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address		を送信する際は を@に置き換えて返	送信してください)
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日17時~18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	生涯に亘る健康の維持・増進のたの	めの知識・理解度を高める。	
授業到達目標/Course goals		めに,「健康とは何か」を考え,青	年期から適切な生活習慣を確
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons(1 to 3)	主体性/Autonomy 汎用的能, /Understanding Diversity 協 exchange ideas 国際・地域社:	弱働性/Cooperativeness 考えを 会への関心/Interest in internat	•
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking	A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B.多角的に考えるために他者と関わる活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 C.技能修得のために実践する活動 c. 力に関連解決のために知識を総合的に活用する活動 b. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 c. 力にではではでは、comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 b. Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される b. Teaching of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	毎週の授業ごとのレポートあるい	は小テストにより評価する。各週の 価不能の4段階で評価し,8回の合	レポートあるいは小テストは
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法	ド細は授業計画詳細を参照		
)/Class content and format 事前、事後学習の内容/Preparation & Review		回授業後に提出するレポートを作成	することが復習となる。
キーワード/Key word	健康,予防,生活習慣,ライフサ	 イクル,心の健康,青年期の性,歯	 周病
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	教科書の指定はない。 ブリント資料,スライド,ビデオ 時健康診断結果等を使用する。	, 事前あるいは授業時に配布される	パンフレット類,各自の入学
受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	的障壁の除去及び合理的配慮の提供	819-2948	る合理的配慮等のサポートに
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students		と見なされないので , 出席したら必 中 3 回以上の未提出があると「失格	
授業計画詳細 / Course Schedule	v ' ・ エ 0 日 0 // め つ & セ // 。 6 凹 '	アンログエグ小派山がのると 大僧	1 C & J C U & V I & Y .
回(日時)/Time(date and time)	授業内容/Contents		
第1回 / 1 0月 1日	青年期に健康を考える		
	•		

第2回 / 10月15日	青年期の性 - 性感染症 , 母性
第3回 / 10月22日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 10月29日	心の健康(1) - 薬物依存,うつ病,自殺予防
第5回 / 1 1月 5日	心の健康(2)-ストレスマネジメント
第6回 / 1 1 月 1 2 日	生活習慣病(1) - メタボリックシンドローム
第7回 / 1 1月 1 9日	生活習慣病(2) - がん
第8回 / 1 1月 2 6日	【最終講義日】 血液,総括(レポート・ライティング)

学期 / Semester	2018年度/Academic Year 3クォーター/Third Quarter	曜日・校時 / Day・Period	火/Tue 3
開講期間/Class period	2018/09/28 ~ 2018/11/20		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード/Time schedule code	20180562001110	科目番号 / Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024		•
授業科目名 / Subject	健康科学(L1・L2)/Health Scie	ence	
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus		田山 淳/Tayama Jiyun, 小川 さ Takashi, 江藤 宏美/Eto Hiromi	やか,古林 正和/Kobayashi
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	林田 雅希/Hayashida Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) /Professor(s)	Masakazu, 松裏 貴史/Matsura	田山 淳/Tayama Jiyun, 小川 さ Takashi, 江藤 宏美/Eto Hiromi	やか,古林 正和/Kobayashi
科目分類/Class type	健康・スポーツ科学科目, 教職	免許科目・その他 	
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生 (クラス等) /Target students	L1 · L2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address		を送信する際は を@に置き換えて返	送信してください)
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日17時~18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	生涯に亘る健康の維持・増進のた	めの知識・理解度を高める。	
授業到達目標/Course goals		めに,「健康とは何か」を考え,青	年期から適切な生活習慣を確
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons(1 to 3)	王体性/Autonomy 汎用的能: /Understanding Diversity 協		/Ethics 多様性の理解 やり取りする力/Ability to ional / local society
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking	A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B.多角的に考えるために他者と関わる活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 C.技能修得のために実践する活動 c. 力に関連解決のために知識を総合的に活用する活動 b. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 c. 力にではではでは、comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 b. Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される b. Teaching of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	毎週の授業ごとのレポートあるい	は小テストにより評価する。各週の 価不能の4段階で評価し,8回の合	レポートあるいは小テストは
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法	詳細は授業計画詳細を参照		
)/Class content and format 事前、事後学習の内容/Preparation & Review		回授業後に提出するレポートを作成	することが復習となる。
キーワード/Key word	健康,予防,生活習慣,ライフサ	イクル,心の健康,青年期の性,歯	 周病
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	教科書の指定はない。 プリント資料,スライド,ビデオ 時健康診断結果等を使用する。	, 事前あるいは授業時に配布される	パンフレット類,各自の入学
受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	的障壁の除去及び合理的配慮の提	819-2948	る合理的配慮等のサポートに
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students		と見なされないので , 出席したら必 中 3 回以上の未提出があると「失格	
授業計画詳細 / Course Schedule	v · · · 王 · 日 · D I · D · D · S · E / D · O · O · D · O · D · O · O · O · O ·	, シログエッ小浜山がめると 大伯	, _ & > C O & V & Y 0
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回 / 1 0月 2日	青年期に健康を考える		

第2回 / 10月9日	青年期の性 - 性感染症 , 母性
第3回 / 10月16日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 10月23日	心の健康(1) - 薬物依存,うつ病,自殺予防
第5回 / 1 0月 3 0日	心の健康(2) - ストレスマネジメント
第6回 / 1 1月 6日	生活習慣病(1) - メタボリックシンドローム
第7回 / 1 1月 1 3日	生活習慣病(2) - がん
第8回 / 1 1月 2 0日	【最終講義日】 血液,総括(レポート・ライティング)

学期/Semester	2018年度 / Academic Year 3クォーター / Third Quarter	曜日・校時 / Day・Period	火/Tue 4
開講期間 / Class period	2018/09/28 ~ 2018/11/20		
· 必修選択/Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード/Time schedule code	20180562001111	科目番号 / Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024		-
授業科目名/Subject	健康科学(L5・L6)/Health Sci	ence	
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus		永橋 美幸/Nagahashi Miyuki, 田 i Masakazu, 松裏 貴史/Matsura	
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	林田 雅希/Hayashida Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) /Professor(s)		永橋 美幸/Nagahashi Miyuki, 田 i Masakazu, 松裏 貴史/Matsura	
科目分類/Class type	健康・スポーツ科学科目、教職	免許科目・その他	
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室 / Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) /Target students	L5 · L6		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	hmsk nagasaki-u.ac.jp(メール	を送信する際は を@に置き換えてi	送信してください)
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日17時~18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	生涯に旦る健康の維持・増進のに		
授業到達目標/Course goals	生涯に旦る健康の維持・増進のた。 立することができる。	めに,「健康とは何か」を考え,青	作期から適切な生沽省慣を催
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons(1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking	A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B.多角的に考えるために他者と関わる活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 br>/ Activities to practice for acquiring skills D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 various perspectives E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 students' thinking other than the above F.教員からの講義のみで構成される br>/ It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	毎週の授業ごとのレポートあるい	毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは ,とても良い,普通,不十分,評価不能の4段階で評価し,8回の合計にて最終評価を行う。	
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法)/Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	特に予習を必要とはしないが,毎		することが復習となる。
キーワード/Key word	健康,予防,生活習慣,ライフサ		 周病
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material, and Reference book	教科書の指定はない。 プリント資料,スライド,ビデオ 時健康診断結果等を使用する。	,事前あるいは授業時に配布される	パンフレット類,各自の入学
受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.		に劫奈た部けて幽へた碑伊士でもは	(格学の旅げとかり得え社会
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006(FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support@nl.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			120
学生へのメッセージ/Message for students		と見なされないので,出席したら必 中3回以上の未提出があると「失格	
授業計画詳細 / Course Schedule	TOHON WYSEIN 0H	10日水上の水産出があるこ 入作	13 2 3 2 2 3 3 7 6
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回 / 1 0月 2日	青年期に健康を考える		

第2回 / 10月9日	青年期の性 - 性感染症 , 母性
第3回 / 10月16日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 10月23日	心の健康(1) - 薬物依存,うつ病,自殺予防
第5回 / 1 0月 3 0日	心の健康(2) - ストレスマネジメント
第6回 / 1 1月 6日	生活習慣病(1) - メタボリックシンドローム
第7回 / 1 1月 1 3日	生活習慣病(2) - がん
第8回 / 1 1月 2 0日	【最終講義日】 血液,総括(レポート・ライティング)

### 2018/07/26-2018/17/12 中の数(内側は入電子)/Credits	学期 / Semester	2018年度/Academic Year 3クォーター/Third Quarter	曜日・校時 / Day・Period	水 / Wed 1
2月8月 (general / Journal conforwerseas)	開講期間 / Class period			
解異 学生の図文学 (2014) Marber ing Code 製造 (2014) Marber ing Code という。	必修選択 / Required/Elective class	必修 / required		1.0/1.0/1.0
接案科目名/Subject	時間割コード/Time schedule code	20180562001112	科目番号 / Subject code	05620011
編集担当教育 / Professor in charge of Management in the Course syllabus (大きないから) Management in Managemen	科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024		
Youthy and Massakau, 反射 幸生 / Ozaki Yuku	授業科目名 / Subject	健康科学(G1~G3)/Health Sci	ence	
### 24m / Hayaphica Masaki	編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus	林田 雅希/Hayashida Masaki, : /Kobayashi Masakazu, 尾崎 幸	永橋 美幸/Nagahashi Miyuki,小 生/Ozaki Yukio	川 さやか、古林 正和
/ Robaysohi / Masakazu, 足助 年生/Ozaki / Vakico 関連・スポーツ科学科目・数数多件 (Class Torm 対象等在 / Ozaki / Vakico 対象年次 / Year 1、2、3、4	授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	林田 雅希/Hayashida Masaki		
対象年次 / Year 1, 2, 3, 4 講義形態 / Class Form 講義 / Lecture 教室 / Class room 教教の高級 / 1 / Room - 21 対象学生 (クラス等) / Target students か 教教の音報21 / Room - 21 対象学生 (クラス等) / Target students		/ Kobayashi Masakazu, 尾崎 幸		川 さやか,古林 正和
教室 / Class room 対象学生(グラス等) / Target students	科目分類/Class type	健康・スポーツ科学科目, 教職		
対象学生(クラス等) //Target students 担当教員にメールアドレス作-mail address 加当教員にメールアドレス作ーmail address 担当教員にメールアドレス作ーmail address 担当教員に対している 担当教員に対している 担当教員に対している 「機能・医療推進センター の55-819-2212 知当教員では、「おいては、できる。 大塚田 (日本の は また) といいでは、「大塚田 (日本の は また) といいでは、日本の は また) といいでは、日本の は また) といいでは、日本の は また) といいでは、日本の は また) といいできる。 関業到達目標/Course goals 知識・技能しい方(1つ以上3つまで)/ Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3) 本 (日本の は また) といいできる。 本 (日本の は にいいできる。 本 (日本の は また) といいできる。 本 (日本の は にいいをがれていいできる。 本 (日本の は また) といいできる。 本 (日本の は また) といいできる。 本 (日本の は にいいできる。 本 (日本の は また) といい		· · ·	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
### magasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を非に置き換えて送信してください) ### magasaki-u.ac.jp (メールを注信している) ### magasaki-u.ac.jp (メールを注信している) ### magasaki-u.ac.jp (メールを注信している) ### magasaki-u.ac.jp (メールを提供している) ### magasaki-u.ac.jp (メールを持定している) ### magasaki-u.ac.jp (メールを持定している) ### magasaki-u.ac.jp (メールを提供している) ### magasaki-u.ac.jp (メールを持定している) ### magasaki-u.ac.jp (メールを提出がるき換えてきぬる) ### magasaki-u.ac.jp (メールを提出がるきゅうな) ### magasaki-u.ac.jp (メールを提出がるというださい) ### magasaki-u.ac.jp (メールを提出がるというださい) ### magasaki-u.ac.jp (メールを提出がるというださい) ### magasaki-u.ac.jp (メールを提出がるまりまたはでき換えてきぬる) ### magasaki-u.ac.jp (メールを提出がるまりまたはでき換えてきぬる) ### magasaki-u.ac.jp (メールを提出がるまりをはったがにはいるというださいます。 ### magasaki-u.ac.jp (メールを提出がるまりまたはではいるというだきにはいるいるというだきにはいるいるにはいるいるにはいるいるにはいるいるにはいるいるにはいるいるにはいるいるにはいるというにはいるいるいるにはいるいるいるにはいるいるいるにはいるいるにはいるいるいるにはいるいるいるにはいるいるいるいる				
担当教員研究室/Instructor office		1		
担当教員TEL/Tel 担当教員TAYAアワー/Office hours 授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects 授業到達目標/Course goals 知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skiils acquired mainly through lessons (1 to 3) 基体性 / Autonowy / 用野郎肚力 / Generic Competence			を送信する際は を@に置き換えて返 	怪信してください)
担当教員オフィスアワー/Office hours				
程業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects				
### Table Of the Subjects				
対象・対能・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3)		生涯に旦る健康の維持・増進のに		
対議・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability to ther than knowledge and skills acquired mainly through lessons (1 to 3) A 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 dro/ Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B 多角的に考えるために他者と関わる活動 dro/ Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B 多角的に考えるために他者と関わる活動 dro/ Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B 多角的に考えるために他者と関わる活動 dro/ Activities to practice for acquiring skills D 門間線/Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E L ERU N の学生の思考の活性化を促す授業手法 dro/ Teaching methods to stimulate students' thinking of the than the above F 教養から 接着が表 dro/ It consists only of lectures from teachers T 表現からで表現が表する。各国のレポートあるいはルテストにより評価する。各国のレポートあるいはルテストにより評価する。各国のレポートあるいはルテストにより評価する。各国のレポートをおいば小テストは、とても良い、普通・不十分、評価不能の4段階で評価し、8回の合計にて最終評価を行う。 特別は授業計画詳細を参照 特別を必要とはしないが、毎回授業後に提出するレポートを作成することが復習となる。キーワード/Key word	授業到達目標/Course goals		めに,「健康とは何か」を考え,青	年期から適切な生活習慣を確
degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B 多角的に考えるために含まる活性化させるための授業手法 / Lesson method to stimulate students' thinking	て欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired	主体性 / Autonomy 汎用的能 /Understanding Diversity 協 exchange ideas 国際・地域社	弱働性/Cooperativeness 考えを 会への関心/Interest in internat	やり取りする力/Ability to ional / local society
成績評価の方法・基準等/Grading 毎週の授業だとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは、とても良い、普通、不十分、評価不能の4段階で評価し、8回の合計にて最終評価を行う。 著回の授業内容・授業方法(学習指導方法))/Class content and format		degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B.多角的に考えるために他者と関わる活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 C.技能修得のために実践する活動 C.財態修得のために知識を総合的に活用する活動 definition of the contents to the lesson or to think over the lesson or to think from various perspectives the lesson or to think from various perspectives involving others to think from various perspectives the lesson or to think over the lesson or to think over the lesson or to think over the lesson or to think from various perspectives involving others to think from various perspectives the lesson or to think from various perspectives involving others to the lesson of the lesson perspectives in various perspectives involving others to the lesson pe		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法)/Class content and format詳細は授業計画詳細を参照事前、事後学習の内容/Preparation & Review特に予習を必要とはしないが、毎回授業後に提出するレボートを作成することが復習となる。キーワード/Key word健康、予防、生活習慣、ライフサイクル、心の健康、青年期の性、歯周病教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book物科書の指定はない。プリント資料、スライド、ビデオ、事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類、各自の入学時健康診断結果等を使用する。受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。カンスト広場(障がい学生支援室)連絡先(TEL)の95-819-2006(FAX)の95-819-2948 (E-MAIL) support®利、nagasaki-u.ac.jp備考(URL)/Remarks(URL)レポート提出がなければ出席したと見なされないので、出席したら必ずレボートを提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。授業計画詳細 / Course Schedule回(日時)/Time(date and time)授業内容/Contents	成績評価の方法・基準等/Grading	毎週の授業ごとのレポートあるい	は小テストにより評価する。各週の	レポートあるいは小テストは
事前、事後学習の内容/Preparation & Review 特に予習を必要とはしないが,毎回授業後に提出するレポートを作成することが復習となる。 キーワード/Key word 健康,予防,生活習慣,ライフサイクル,心の健康,青年期の性,歯周病 教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book	各回の授業内容・授業方法(学習指導方法		IM·I·BCV→₹X/H CITIMU , ○ INVI	
教科書・教材・参考書/Textbook, Teaching material, and Reference book				することが復習となる。
### Material, and Reference book	キーワード/Key word	健康,予防,生活習慣,ライフサ	イクル,心の健康,青年期の性,歯	周病
長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先(TEL)095-819-2006(FAX)095-819-2948(E-MAIL)support@ml.nagasaki-u.ac.jp 備考(URL)/Remarks(URL) 学生へのメッセージ/Message for students 授業計画詳細/Course Schedule 回(日時)/Time(date and time) 長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先(TEL)095-819-2948(E-MAIL)support@ml.nagasaki-u.ac.jp は考しているのようには、対象を表現しているのでは、対象を表現したと思なされないので、出席したら必ずレポートを提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。 「授業内容/Contents		プリント資料,スライド,ビデオ	, 事前あるいは授業時に配布される	パンフレット類,各自の入学
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下さい。アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先(TEL)095-819-2006(FAX)095-819-2948(E-MAIL)support@ml.nagasaki-u.ac.jp備考(URL)/Remarks(URL)学生へのメッセージ/Message for studentsレポート提出がなければ出席したと見なされないので,出席したら必ずレポートを提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。授業計画詳細 / Course Schedule回(日時)/Time(date and time)授業内容/Contents	受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.			
学生へのメッセージ/Message for students レポート提出がなければ出席したと見なされないので,出席したら必ずレポートを提出してください。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。 授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents	アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	的障壁の除去及び合理的配慮の提 ついては,担当教員(上記連絡先 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室 (TEL)095-819-2006(FAX)095-8	供に取り組んでいます。授業におけ 参照)または「アシスト広場」(障)連絡先 819-2948	る合理的配慮等のサポートに
子主へのスタピータ/Message Tof Students い。全8回しかありません。8回中3回以上の未提出があると「失格」となってしまいます。 授業計画詳細 / Course Schedule 授業内容 / Contents	備考(URL)/Remarks(URL)			
授業計画詳細 / Course Schedule 回(日時) / Time(date and time) 授業内容 / Contents	学生へのメッセージ/Message for students			
	授業計画詳細 / Course Schedule	1		2 2 2 2 2 3 3 4 7 7 9
第1回 / 1 0月 3日 青年期に健康を考える	回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
	第1回 / 1 0月 3日	青年期に健康を考える		

第2回 / 10月10日	青年期の性 - 性感染症 , 母性
第3回 / 10月17日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 10月24日	心の健康(1) - 薬物依存,うつ病,自殺予防
第5回 / 10月 31日	心の健康(2)-ストレスマネジメント
第6回 / 1 1月 7日	生活習慣病(1) - メタボリックシンドローム
第7回 / 1 1月 1 4日	生活習慣病(2) - がん
第8回 / 1 1 月 2 1 日	【最終講義日】 血液,総括(レポート・ライティング)

学期 / Semester	2018年度/Academic Year 3クォーター/Third Quarter	曜日・校時 / Day・Period	7K / Wed 4
開講期間 / Class period	2018/09/28 ~ 2018/11/21		
必修選択/Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード/Time schedule code	20180562001113	科目番号 / Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024		•
授業科目名 / Subject	健康科学(M6_T6・T7)/Health:	Science	
編集担当教員/Professor in charge of putting together the course syllabus	林田 雅希/Hayashida Masaki, 白石 千秋/Shiraishi Tiaki, 小川 さやか, 古林 正和/Kobayashi Masakazu, 西原 三佳/Mika Nishihara		
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	林田 雅希/Hayashida Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) /Professor(s)	林田 雅希/Hayashida Masaki,白石 千秋/Shiraishi Tiaki,小川 さやか,古林 正和 /Kobayashi Masakazu,西原 三佳/Mika Nishihara		
科目分類/Class type	健康・スポーツ科学科目, 教職	免許科目・その他 	
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室/Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) /Target students	M6_T6 • T7		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	,, ,	を送信する際は を@に置き換えて返	送信してください)
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日17時~18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	生涯に亘る健康の維持・増進のための知識・理解度を高める。		
授業到達目標/Course goals		めに,「健康とは何か」を考え,青	年期から適切な生活習慣を確
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons(1 to 3)	王体性 / Autonomy 汎用的能。 /Understanding Diversity 協 exchange ideas 国際・地域社:	弱働性/Cooperativeness 考えを 会への関心/Interest in internat	•
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking	A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B.多角的に考えるために他者と関わる活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 br>/ Activities to practice for acquiring skills D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 br>/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 br>/ Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F.教員からの講義のみで構成される br>/ It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	毎週の授業ごとのレポートあるい	は小テストにより評価する。各週の 価不能の4段階で評価し,8回の合	レポートあるいは小テストは
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法	詳細は授業計画詳細を参照		
)/Class content and format 事前、事後学習の内容/Preparation & Review			することが復習となる。
キーワード/Key word	健康,予防,生活習慣,ライフサ	 イクル,心の健康,青年期の性,歯	周病
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material,and Reference book	教科書の指定はない。 プリント資料,スライド,ビデオ 時健康診断結果等を使用する。	,事前あるいは授業時に配布される	パンフレット類,各自の入学
受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.			
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006(FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			
学生へのメッセージ/Message for students		と見なされないので , 出席したら必 中 3 回以上の未提出があると「失格	
授業計画詳細 / Course Schedule	v ·。 エロロロガのソみセル。 6 凹'	コッピッエッ本族田がのると 大恰	1 C/A / C () A () A ()
回(日時)/Time(date and time)	授業内容/Contents		
第1回 / 1 0月 3日	青年期に健康を考える		
	•		

第2回 / 10月10日	青年期の性 - 性感染症 , 母性
第3回 / 10月17日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 10月24日	心の健康(1) - 薬物依存,うつ病,自殺予防
第5回 / 10月 31日	心の健康(2)-ストレスマネジメント
第6回 / 1 1月 7日	生活習慣病(1)-メタボリックシンドローム
第7回 / 1 1月 1 4日	生活習慣病(2)-がん
第8回 / 1 1月 2 1日	【最終講義日】 血液,総括(レポート・ライティング)

学期/Semester	2018年度 / Academic Year 3クォーター / Third Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木/Thu 3
開講期間/Class period	2018/09/28 ~ 2018/11/22		
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード/Time schedule code	20180562001114	科目番号 / Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024	, , ,	
授業科目名 / Subject		ience	
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	林田 雅希/Hayashida Masaki, 白石 千秋/Shiraishi Tiaki, 小川 さやか, 古林 正和/Kobayashi Masakazu, 江藤 宏美/Eto Hiromi		
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	林田 雅希/Hayashida Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	林田 雅希/Hayashida Masaki,白石 千秋/Shiraishi Tiaki,小川 さやか,古林 正和 /Kobayashi Masakazu,江藤 宏美/Eto Hiromi		
科目分類 / Class type	健康・スポーツ科学科目, 教職	免許科目・その他	_
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室/Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) /Target students	T3 ~ T 5		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	,,,,	を送信する際は を@に置き換えてi	送信してください)
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日17時~18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	生涯に旦る健康の維持・増進のにめの知識・理解度を高める。 		
授業到達目標/Course goals	生涯に亘る健康の維持・増進のために,「健康とは何か」を考え,青年期から適切な生活習慣を確立することができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons(1 to 3)	主体性/Autonomy 汎用的能力/Generic Competence 倫理観/Ethics 多様性の理解 /Understanding Diversity 協働性/Cooperativeness 考えをやり取りする力/Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心/Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking	A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B.多角的に考えるために他者と関わる活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 C.技能修得のために実践する活動 D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 br>/ Activities to practice for acquiring skills D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 br>/ Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 br>/ Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F.教員からの講義のみで構成される br>/ It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは 、とても良い、普通、不十分、評価不能の4段階で評価し、8回の合計にて最終評価を行う。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法)/Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	特に予習を必要とはしないが,毎		することが復習となる。
キーワード/Key word	健康,予防,生活習慣,ライフサ	イクル,心の健康,青年期の性,歯] 周病
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material, and Reference book	教科書の指定はない。 プリント資料,スライド,ビデオ,事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類,各自の入学 時健康診断結果等を使用する。		
受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.		に勃奋を受けて機会を添加せてよる	- 核労の抗ばしかり得っせる
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006(FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support@ml.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)			120
学生へのメッセージ/Message for students		と見なされないので,出席したら必中3回以上の未提出があると「失格	
授業計画詳細 / Course Schedule		, こ日本土の本庭山ののと 入作	13 2 3 2 2 3 3 7 6
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回 / 1 0月 4日	青年期に健康を考える		

第2回 / 10月11日	青年期の性 - 性感染症 , 母性
第3回 / 10月18日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 10月25日	心の健康(1) - 薬物依存,うつ病,自殺予防
第5回 / 1 1月 1日	心の健康(2)-ストレスマネジメント
第6回 / 1 1 月 8 日	生活習慣病(1)-メタボリックシンドローム
第7回 / 1 1月 1 5日	生活習慣病(2) - がん
第8回 / 1 1 月 2 2 日	【最終講義日】 血液,総括(レポート・ライティング)

学期/Semester	2018年度 / Academic Year 3クォーター / Third Quarter	曜日・校時 / Day・Period	木/Thu 4
開講期間/Class period	2018/09/28 ~ 2018/11/22	·	
必修選択 / Required/Elective class	必修 / required	単位数(一般/編入/留学)/Credits (general/admission/overseas)	1.0/1.0/1.0
時間割コード/Time schedule code	20180562001115	科目番号 / Subject code	05620011
科目ナンバリングコード / Numbering Code	GEHS 11111_024	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
授業科目名 / Subject		Ith Science	
編集担当教員 / Professor in charge of putting together the course syllabus	林田 雅希 / Hayashida Masaki, 白石 千秋 / Shiraishi Tiaki, 小川 さやか, 古林 正和 / Kobayashi Masakazu, 本多 直子 / Honda Naoko		
授業担当教員名(科目責任者) /Professor in charge of the subject	林田 雅希/Hayashida Masaki		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Professor(s)	林田 雅希/Hayashida Masaki, 白石 千秋/Shiraishi Tiaki, 古林 正和/Kobayashi Masakazu, 本多 直子/Honda Naoko, 矢内 希梨子/Kiriko Yanai		
科目分類/Class type	健康・スポーツ科学科目, 教職	免許科目・その他	-
対象年次 / Year	1, 2, 3, 4	講義形態/Class Form	講義 / Lecture
教室/Class room	教養教育A棟21 / RoomA-21		
対象学生(クラス等) /Target students	M4 · M5_D1 · D2		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	を送信する際は を@に置き換えてi	送信してください)
担当教員研究室/Instructor office	保健・医療推進センター		
担当教員TEL/Tel	095-819-2212		
担当教員オフィスアワー/Office hours	火曜日17時~18時		
授業の概要及び位置づけ/Course overview and relationship to other subjects	生涯に旦る健康の維持・増進のにめの知識・理解度を高める。 		
授業到達目標/Course goals	生涯に亘る健康の維持・増進のために,「健康とは何か」を考え,青年期から適切な生活習慣を確立することができる。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで)/Ability other than knowledge and skills acquired mainly through lessons(1 to 3)	主体性/Autonomy 汎用的能力/Generic Competence 倫理観/Ethics 多様性の理解 /Understanding Diversity 協働性/Cooperativeness 考えをやり取りする力/Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心/Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 /Lesson method to stimulate students' thinking	A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B.多角的に考えるために他者と関わる活動 various perspectives C.技能修得のために実践する活動 C.技能修得のために実践する活動 D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 br>/ Activities to practice for acquiring skills D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 c.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 br>/ Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F.教員からの講義のみで構成される br>/ It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Grading	毎週の授業ごとのレポートあるいは小テストにより評価する。各週のレポートあるいは小テストは ,とても良い,普通,不十分,評価不能の4段階で評価し,8回の合計にて最終評価を行う。		
各回の授業内容・授業方法 (学習指導方法)/Class content and format	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容/Preparation & Review	特に予習を必要とはしないが,毎	 回授業後に提出するレポートを作成	することが復習となる。
キーワード/Key word	健康,予防,生活習慣,ライフサ	ー イクル,心の健康,青年期の性,歯	
教科書・教材・参考書/Textbook,Teaching material, and Reference book	教科書の指定はない。 プリント資料,スライド,ビデオ,事前あるいは授業時に配布されるパンフレット類,各自の入学 時健康診断結果等を使用する。		
受講要件(履修条件)/Prerequisites, etc.		に勃夸た哥けて幽今を強仰すてもは	(
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では,全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため,修学の妨げとなり得る社会 的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートに ついては,担当教員(上記連絡先参照)または「アシスト広場」(障がい学生支援室)にご相談下 さい。 アシスト広場(障がい学生支援室)連絡先 (TEL)095-819-2006(FAX)095-819-2948 (E-MAIL)support@nl.nagasaki-u.ac.jp		
備考(URL)/Remarks(URL)		I BEALLANCE	
学生へのメッセージ/Message for students		と見なされないので,出席したら必 中3回以上の未提出があると「失格	
授業計画詳細 / Course Schedule	1.0 TOHON 0 7 & E/10, 0 H	こ日が工の小庭山があるこ 人作	13 - 67 C C G V 16 7 0
回(日時)/Time(date and time)	授業内容 / Contents		
第1回 / 1 0月4日	青年期に健康を考える		

第2回 / 10月11日	青年期の性 - 性感染症 , 母性
第3回 / 10月18日	歯と歯ぐきの健康
第4回 / 10月25日	心の健康(1) - 薬物依存,うつ病,自殺予防
第5回 / 1 1月 1日	心の健康(2)-ストレスマネジメント
第6回 / 1 1 月 8 日	生活習慣病(1)-メタボリックシンドローム
第7回 / 1 1月 1 5日	生活習慣病(2) - がん
第8回 / 1 1 月 2 2 日	【最終講義日】 血液,総括(レポート・ライティング)